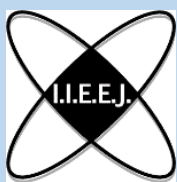


Second Call for Papers



2024 年度 第 52 回 画像電子学会 年次大会 Media Computing Conference 2024

長崎大学文教キャンパス(長崎県長崎市)

<https://www.iieej.org/annualconf/2024nenji-top/>



共催： 国立大学法人 長崎大学

2024 年度 画像電子学会 年次大会(Media Computing Conference 2024)を、2024 年 8 月 26 日～8 月 28 日に長崎大学にて開催いたします。一般セッション、学生セッション、企画セッション、特別企画セッションのほか、基調講演、招待講演、パネルディスカッション等も計画中です。会員の皆様、奮ってご参加ください。

1. 開催日程・場所

開催日程： 2024 年 8 月 26 日(月)～8 月 28 日(水)

場所： 長崎大学文教キャンパス (〒852-8521 長崎県長崎市文教町 1-14)

【オンライン併用のハイブリッド開催】 **【共催： 国立大学法人 長崎大学】**

2. 講演募集形態

Conference Track と Journal Track の二形態で募集します。

発表形式はオーラル発表とポスター発表(現地のみ)とします。オーラル発表・ポスター発表の区分は、発表者の希望を考慮した上でプログラム委員会が決定します。

◇ **Conference Track**: 従来の年次大会の講演募集と同様で、「一般セッション」「学生セッション」「企画セッション」「特別企画セッション」で募集します。

- **一般セッション**: 画像電子学会の会員が一堂に会し、画像電子工学全般に関する研究の発表と意見の交換を行うことを目的とします。
- **学生セッション**: 画像電子工学に関する研究を行っている学生が一堂に会し、研究の発表と意見の交換を行うことを目的とします。課題提案を含め、卒論、修論などで検討された内容も歓迎します。様々な知見を持った専門家との議論によって研究を発展させる良い機会ととらえて積極的な応募をお願いします。
- **企画セッション**: 最近のメディアコンピューティング技術のトピックスを企画委員会および本学会研究委員会等が企画し、発表を通して、意見交換を行うことを目的としています。

○ **「生成 AI を活用した画像生成・処理・表示技術」(一般公募): 企画委員会**

社会やビジネスの大きな変革をもたらす可能性を秘めた生成 AI 関連技術に関わる画像生成から認識、処理、表示など、生成 AI に関わる基礎から応用まで幅広い研究領域について募集します。

○ **「デジタルミュージアム・人文学を推進する技術」(一般公募): DMH 研究会企画**

文部科学省「人文学・社会科学の DX 化に向けた研究開発推進事業」公募開始をうけ、人文学と情報技術の協働体制構築が注目されています。XR、マルチメディア、Web コンテンツ、データベース、メタデータなど人文学・博物館の DX 化を推進させる技術に関する研究、実践報告を広く募集します。

○ **「ドローンの社会応用」: (一般公募) DRC 研究会企画**

簡単操作で空を飛ぶホビーから実用的な無人機として変化してきたドローンの様々な使い道と新しい課題について、研究発表を募集します。

○ **「障がい者を支援する技術」(一般公募): VHIS・VMA 研究会合同企画**

改正「障害者差別解消法」、「読書バリアフリー法」、「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」など法整備が進む中、AI による画像音響認識処理の実用化等により、障がい者支援機器・技術も進歩しています。障がい者支援に関連した研究トピックを幅広く募集します。

- **特別企画セッション**: 既存の枠組みに捉われない新しい取り組みに対し、発表を通して、意見交換を行うことを目的としています。

○ **「社会課題を解決する AI やデータサイエンス、メディア技術による社会実装」(一般公募)**

最近、SDGs などの社会的課題に対して、AI やデータサイエンス、メディア技術による課題解決の機会が増えてきています。本セッションでは、開発したシステムやサービスを社会に実装し、実証実験を通して有効性の検証を目指している取り組みに関する実践報告を広く募集します。

○ **「高校生セッション」(SDGs アイデアコンテスト)**

SDGs などの社会課題に対するアイデアコンテストとして、高校生セッションを実施します。

○ **「コンテンツインタラクションの未来」(一般公募)**

生成 AI やメタバースなどのテクノロジーが進化する中で、ゲームやアニメやライブなどにおいて、新たなテク

ノログを活用したコンテンツクリエイションや、新たな体験であるコンテンツインタラクションが増えています。このようなコンテンツへの様々な視点からの研究領域について広く募集します。

- ◇ **Journal Track**(査読付き発表): 画像電子学会誌への投稿論文を併せて提出してもらう形態です。対象セッションは Conference Track と同様「一般セッション」「学生セッション」「企画セッション」「特別企画セッション」とします(各セッションの概要は Conference Track 欄をご覧ください)。
 - ・ 掲載号: 2025 年 1 月号(「第 52 回年次大会ジャーナルトラック特集号」)
 - ・ 投稿種別: 通常の画像電子学会誌の投稿種別と同様、以下の 5 種類とします「論文」「ショートペーパー」「システム開発論文」「資料論文」「実践論文」
 - ・ 原則として採否は年次大会までに決定し、ご連絡いたします(条件付採録の場合もあります)。採録が決定した論文は、査読付発表として取り扱います。

3. 論文提出方法・提出期限

- ◇ 論文提出方法
 - Conference Track: EasyChair(後日公開予定)を利用して要旨、及び大会予稿集掲載用原稿を提出してください。原稿は、A4 サイズ 2~4 ページ程度で執筆ください。
 - Journal Track: 学会誌への投稿論文は学会誌の投稿システム(Editorial Manager)を利用して提出してください。要旨、及び大会予稿集用原稿を Conference Track と同様、別途提出いただきます。
- ◇ 論文提出期限
 - Conference Track
 - 発表申込(要旨提出)期限: 2024 年 6 月 17 日(月)
 - 大会予稿集用原稿提出期限: 2024 年 7 月 24 日(水)
 - Journal Track
 - 学会誌用原稿提出期限: 2024 年 5 月 27 日(月)
 - 発表申込(要旨提出)期限: 2024 年 6 月 17 日(月)
 - 大会予稿集用原稿提出期限: 2024 年 7 月 24 日(水)

4. 参加申込み方法, 参加費

年次大会 Web サイト (<https://www.iieej.org/annualconf/2024nenji-top/>) に掲載します。

5. 講演分野

- [1] 画像符号化(静止画像符号化, 動画像符号化, 可逆符号化, 変換符号化, 動き補償, エントロピー符号化, 符号化ハードウェア, 符号化ソフトウェア, 国際標準化 等)
- [2] セキュリティ(ステガノグラフィ, データハイディング, 著作権保護, 不正コピー防止, 改ざん防止, フィンガープリンティング, 攻撃技術, 透かし解析技術, ブロックチェーン, コバートチャネル, サプリミナルチャネル, 画像暗号化, 画像認証, バイオメトリクス, イメージフォレンジックス 等)
- [3] 通信・ネットワーク(画像通信, 光ネットワーク, 符号化制御技術, 画質制御技術, 画像検索技術, 通信プロトコル, マルチメディア通信, クラウド, 標準化方式 等)
- [4] 画像処理・認識(画像復元, 画像強調, フィルタ技術, 特徴抽出・追跡, オブジェクト抽出・検出, 動き解析, 領域分割, 画像認識, 文書画像, 顔画像解析, 動画像解析, 文字認識, 高解像化处理, コンテンツ制作 等)
- [5] 画像入出力・色・画質評価(カラー画像処理, ディスプレイ技術, プリンタ技術, 色評価, 心理評価 等)
- [6] バーチャルリアリティ・CG・コンピュータビジョン(ステレオ・多視点画像解析, 3 次元画像技術, 仮想現実感・拡張現実感, 映像生成, コンピュータグラフィックス, モデリング, レンダリング, ビジュアライゼーション, アニメーション, インタラクションコンテンツ, ゲームコンテンツ, 画像再構成・復元, 照明・反射解析, マルチメディア処理, メディア統合, ホログラフィ, ポイントクラウド, ライトフィールド 等)
- [7] 画像基礎・画像アプリケーション, その他画像一般(人工知能, ニューラルネットワーク, リモートセンシング, 機械学習, 深層学習, 生成 AI, 進化計算, 遺伝的アルゴリズム, DNA 記憶, 画像データベース, 教育支援システム, Web 関連技術, ヒューマンインタフェース, ユーザビリティ, アクセシビリティ, 医用画像, IoT, ビックデータ, クラウドコンピューティング, デジタルサイネージ, 標準化教育, 災害応用, スマートシティ, ドローン, 産業応用, テレワーク, 遠隔教育, ロボット工学, 医療・農業・建設業などとの境界領域 等), SDGs

6. 問合せ先

画像電子学会事務局

〒116-0002 東京都荒川区荒川三丁目 35 番 4 ライオンズマンション三河島第二 101 号

TEL: 03-5615-2893

FAX: 03-5615-2894

E-mail: kikaku@iieej.org